

令和2年度 東京都「医師の働き方改革に係る勤務実態調査」 調査票

※ 本ページのみ全ての医療機関からの回答をお願いいたします。

医療機関名			
住所	〒		
担当部署			
回答者職・氏名	役職		氏名
電話番号			
メールアドレス(※)			

※今後、医療勤務環境改善支援センターからの連絡先とさせていただきます。

◎ 令和6年度（2024年度）から適用される特例水準への適用申請予定の有無

有 無 検討中

※ 特例水準（年間1860時間）

B水準：地域医療提供体制の確保に欠かせない機能を持つ場合

C水準：研修医など短期間で集中的に症例経験を積む必要がある場合

※ 次ページ以降の項目については、上記の質問で「有」又は「検討中」と回答した医療機関のみ御回答ください。

（「無」と回答した医療機関はここで終了です。ただし、今後、特例水準への適用申請予定が「有」となった医療機関は、必ず東京都医療勤務環境改善支援センターまで御連絡ください。）

※ 本ページ以降の項目については、前ページの質問で「有」又は「検討中」と回答した医療機関のみ御回答ください。

(回答上の注意事項)

- 選択肢のある項目は、該当する項目に✓を入力してください。
- 特に指定のない場合、令和2年9月1日時点での状況について回答してください。
- 本調査は、令和6年度から適用される医師の時間外労働上限規制に向けて、都内医療機関の勤務実態を把握することを目的としており、**回答内容を医療監視部門や労働基準監督署等の監査指導部門へ提供することはありません。**
- 回答内容について、医療勤務環境改善支援センターから問合せ等を行うことがございます。
- 調査時点で不明な箇所は空欄でも構いません。ただし、今後、個別に確認させていただく可能性があります。

1 特例水準適用医療機関の特定に向けた調査

(1) 申請予定の特例水準 ※複数回答可

- B水準（地域医療確保暫定特例水準）
- C水準（集中的技能向上特例水準）

(B水準の場合) 申請予定の診療科、部門等（具体的に）

(C水準の場合) 申請予定の研修プログラム、高度特定技能育成計画 等

(2) 医師労働時間短縮計画の策定

検討状況 ※特例水準適用申請予定の医療機関は策定が義務となります。

- 既に検討している
- 今後検討する

医療勤務環境改善支援センターによる計画策定支援の希望の有無

- 有
- 無
- 検討中

(有の場合、支援センターから御連絡させていただきます。
また、令和2年度中に訪問の御相談をさせていただく可能性があります。)

2 医療提供体制

(1) 病床数

(内数)

		床
一般		床
精神		床

療養		床
感染症		床

(2) 医療機能（該当するものすべてに✓を入力してください。）

- 三次救急指定医療機関（救命救急センター）
- 二次救急指定医療機関
- 産婦人科標榜医療機関
- 精神科標榜医療機関
- 5疾病（がん、脳卒中、心筋梗塞等、糖尿病、精神疾患）対応医療機関
- 災害拠点病院
- 在宅医療提供医療機関
- 基幹型臨床研修病院
- 救急告示医療機関
- 小児科標榜医療機関
- 災害協力医療機関
- 協力型臨床研修病院

(3) 医療従事者

医師 常勤 人 非常勤 人

(診療科別)

(人)

	常勤	非常勤		常勤	非常勤
内科系			救急科		
外科系			麻酔科		
産婦人科			精神科		
小児科			その他		

看護職員（看護師、准看護師）

常勤 人

非常勤 人

（うち、認定看護師）

人

（認定分野）

（うち、特定行為看護師）

人

（特定行為分野）

看護補助者（メディカルクラーク含む）

人（常勤換算数）

薬剤師 人（常勤換算数）

その他コメディカル（常勤換算数）（主な職種のみ御記載ください。）

事務職員（医事課、庶務課 等）

常勤 人

非常勤 人

医師事務作業補助者

人（常勤換算数）

担当業務

看護事務作業補助者

人（常勤換算数）

委託している業務

- 検体検査
- 医療機器等の滅菌・消毒
- 医療機器の保守点検
- 医療ガス供給設備の保守点検
- その他（主な業務のみ御記載ください。）

(4) 診療実績

1年間の救急車受入れ台数（令和元年度実績）

約 台

- 0～500 501～800 801～999
- 1000～2000 2001～3000 3001～

1年間の夜間・休日・時間外患者件数（令和元年度実績）

約 件

- 0～100 101～300 301～499
- 500～600 601～800 801～

1年間の夜間・休日・時間外患者件数のうち入院件数（令和元年度実績）

約 件

- 0～100 101～300 301～499
- 500～600 601～800 801～

1年あたりの分娩数（令和元年度実績） ※産婦人科標榜医療機関

正常分娩 件

ハイリスク分娩 件

(5) 外来診療

1日当たりの外来患者数（令和元年度実績）

 人

（診療科別）

	(人)		(人)		(人)
内科系	<input type="text"/>	小児科	<input type="text"/>	その他	<input type="text"/>
外科系	<input type="text"/>	救急科	<input type="text"/>		
産婦人科	<input type="text"/>	精神科	<input type="text"/>		

(6) 夜間・休日の診療体制

勤務医の当直業務

- 有 無（全て非常勤医が対応）

（有の場合）一人当たりの平均当直回数／月

 回／月

宿日直許可の有無

- 有 無

（有の場合）許可の範囲 ※複数回答可

- 全ての当直業務

- 一部の時間帯

- 一部の診療科

- その他（具体的に）

管理当直制度の有無（原則として診療行為を行わない）

- 有 無

3 労務管理体制

(1) 医師の所定労働時間（就業規則）

週当たりの所定労働時間

--

時間／週

週休日等

--

（例：4週8休、土日祝休 等）

始業・終業時間

平日（日勤）

: ~ :

平日（夜勤・当直）

: ~ :

休日（土曜 等）

: ~ :

その他
（具体的に）

--

(2) 労働時間管理

管理方法（医師）

- タイムカード ICカード 出勤簿（押印等）
 勤怠管理システム 電カルなどのログ 自己申告
 その他（具体的に）

--

管理方法（医師以外）

- 医師と同じ 医師と異なる

--

所定労働時間外労働時間の管理方法

- タイムカード ICカード 出勤簿（押印等）
 勤怠管理システム 電カルなどのログ 自己申告
 その他（具体的に）

--

- 管理できていない

(3) 医師の副業・兼業時間の管理

兼業医師の有無

- 有 無

貴院を主な就業場所とする医師の副業・兼業先の労働時間

- 管理している。

(管理方法)

- 管理できていない

貴院以外を主な就業場所とし、貴院に非常勤として勤務する医師

- 管理している。

(管理方法)

- 管理できていない

※ 本来、これらの管理は必要ですが、実態を御記載ください。

(4) 医師の研鑽の取扱い

規定の有無

- 有 無

所定労働時間外の研鑽の管理方法

貴院以外での研鑽の有無

- 有 無

貴院以外での研鑽の管理方法

4 医師の勤務実態（1年間の時間外労働時間）

960時間を超える医師の有無（宿日直許可を受けていない場合、休日・夜間の当直業務含む）

有 無 わからない

（有の場合） 人

従事している診療科・業務 等（具体的に）

1860時間を超える医師の有無（宿日直許可を受けていない場合、休日・夜間の当直業務含む）

有 無 わからない

（有の場合） 人

従事している診療科・業務 等（具体的に）

5 医師の働き方改革に向けた取組

タスクシフト

取組の有無 有 無 検討中

（具体的に）

タスクシェア

取組の有無 有 無 検討中

(具体的に)

ICTの活用

取組の有無 有 無 検討中

(具体的に)

複数主治医制

取組の有無 有 無 検討中

(具体的に)

患者への教育

取組の有無 有 無 検討中

(具体的に)

医療勤務環境改善マネジメントシステム（PDCAサイクルによる勤務環境改善）

取組の有無 有 無 検討中

（具体的に）

医療勤務環境改善支援センターによる導入支援の希望の有無

有 無 検討中

（有の場合、支援センターから御連絡させていただきます。）

その他

御協力ありがとうございました。

※ 本調査は、都内医療機関の勤務実態を把握することを目的としており、回答内容を医療監視部門や労働基準監督署等の監査指導部門へ提供することはありません。